



緑の風



令和5年1月27日

No. 33

積雪時の避難訓練

1/23 (月)

23日(月)に避難訓練を実施しました。今回は、大仙市シェイクアウト訓練と積雪時の火災を想定した訓練を併せて行いました。

★シェイクアウト訓練

地震が起こった時の命を守る1分間の防災行動訓練

「まず低く」「頭を守り」「動かない」

放送の指示に従い、各教室で机の下にもぐり、頭を守る行動を訓練しました。



★火災を想定した訓練

避難場所を春のグラウンド(積雪のため避難できない)から駐車場に変更し、低体温症のリスクを防ぐため「防寒着を着る」「外靴を履く」ことを訓練に追加しました。

避難指示の放送の後、全員が避難するまで3分23秒。全員が真剣に訓練に臨み、全校そろっての振り返りの会でも、しっかりとお話を聞くことができました。

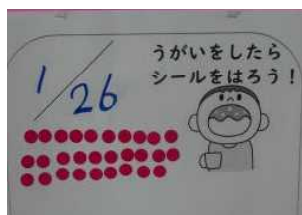


各学年代表の子どもたちの感想発表

- 1年 丞さん 「しゃべらないで訓練ができました。」
- 2年 穂花さん 「放送や先生のお話をよく聞いてしっかり行動することができました。」
- 3年 司晴さん 「『お・は・し・も』を守って行動できました。家でもしっかり避難できるようにしたいです。」
- 4年 来志さん 「放送をよく聞いて正しい行動ができてよかったです。」
- 5年 龍生さん 「頭も守ることができ、『お・は・し・も』を守ってあせらず行動することができました。家でも災害が発生したら、今日の訓練を生かしたいと思います。」
- 6年 楓さん 「今日の訓練で、『お・は・し・も』を守って行動できたのでよかったです。家で災害が起こっても落ち着いて行動したいと思います。」

※『お・は・し・も』…おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない

ご家庭でも、大きなつららのある軒下など危険な場所の確認や、いざというときの避難場所などについて話し合っただけであれば幸いです。万一来に備え、特に低学年は、防寒具をはじめ、手袋や帽子などの管理も自分で行えるようにしたいものです。



うがい強化週間 1/25(火)～31(火)

ヘルスケア委員会が企画する「うがい強化週間」が始まっています。登校後や休み時間など学校にいる間にうがいをしたら、左の写真のように、各学級に掲示しているシートにシールを貼ります。インフルエンザがポツポツ出てきているとのこと。ご家庭でも、うがいが習慣化できるよう声かけをお願いします。

仙北地域の先輩の活躍を紹介します！

東海大学
竹村拓真（たけむら たくま）選手



毎年1月2、3日に開催される、東京箱根間往復大学駅伝競争（箱根駅伝）に、本校出身の東海大学4年・竹村拓真選手（秋田工業高卒）が出場しました。

竹村選手は、2年生時にアンカーの10区を、3年時には9区を、そして今年も9区と3年連続で箱根路を経験した素晴らしい選手です。

中学時代は野球をしていましたが、高校で本格的に陸上競技に転向したそうです。高校時代の監督の先生は「派手さはないが、地道にコツコツと努力できる選手。（後略）」と話しています。

古川学園
熊谷仁依奈（くまがい にいな）選手



今年度の春高バレーで初優勝した古川学園（宮城県）の熊谷仁依奈選手は、高梨小出身です。熊谷選手は、チームのキャプテンとして、またセッターとして大活躍しました。

監督の先生は熊谷選手について「入学したときから日本一を目指して頑張ってきた子。（中略）日本一になるべき子だと思います。恥ずかしくない努力をしているので、本当に勝たせてあげたいし、勝ちたいです。」と語っていたそうです。

=====
この仙北地域で育った二人の選手が全国区で活躍していることは、地域の誇りだと思
います。お二人に共通していることは「地道な努力」。目標を成し遂げるためには、苦
しいことがあってもそれを乗り越え、地道に努力することが大切であることを改めて教
えられました。
=====

子どもは風の子 元気な子 …昼休みのコマ…

10年に一度の大寒波も、子どもたちは何のその。昼休みには、グラウンドから元気に遊ぶ子どもたちの声が聞こえてきます。しっかりとスキーウェアを着込み、防寒対策もバッチリ。思いっきり体を動かして遊ぶことで、体も心もたくましく育ちます！

